

平成28年10月27日

長寿社会課 地域包括ケア推進担当

基幹病院における 受け入れ状況

岩手県立釜石病院
紺野 千鶴

1

釜石病院の概要

- 病床数 272床
- 医師数 21名
- 診療科 17診療科



- 救急体制

日中：医師・・担当診療科

看護師・・救急担当者 2名

夜間：医師 1名 各科オンコール体制

看護師 2名

薬剤師 放射線技師 臨床検査技師

各1名当直

2

救急受診者数

◆当院の受け入れ状況

	時間内		計	時間外		計
	救急車	その他		救急車	その他	
平成26年	640	771	1411	1167	5437	6604
平成27年	675	356	1031	1173	5361	6534

◆救急車の搬入数

年間 約1800件

平均 月 150件

* 釜石・大槌地区の約9割の救急車を受け入れている

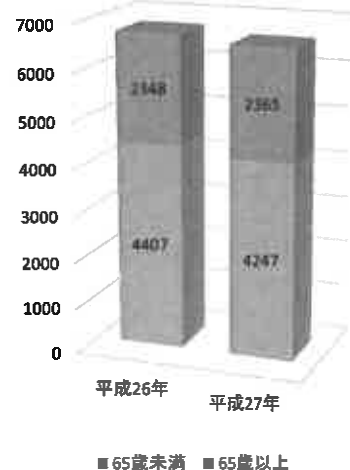
3

◆ 救急での受診者数

時間内・外 約6500件/年
 (時間外：65歳以上約2300件
 全体に3分の1)

◆時間外：1日平均受診者数 18人
 入院3～4人
 救急車搬入3～4件

時間外受診者

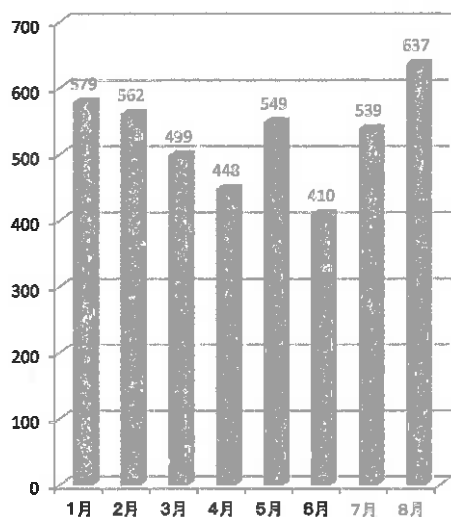


4

救急受診者数

- 平成28年1月～8月

受診者数



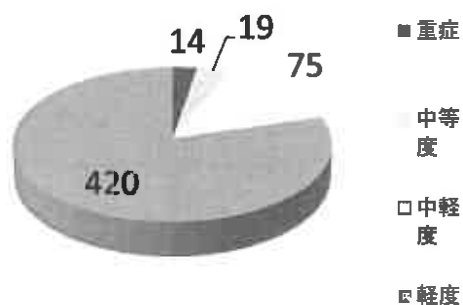
時間外受診者数



* 約4割が65歳以上

重症度と入院割合

救急外来受診者重症度別
(月平均数)



入院の割合



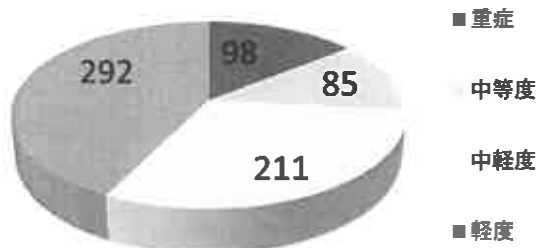
◆ 高齢者は3割以上が入院している

65歳以上来院方法

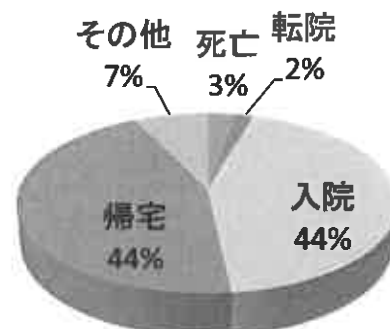


時間外に救急車で来院した患者の重症度と転帰

平成28年1月から8月
救急車で来院した患者の重症度



救急車で来院した患者の転帰



救急車で来院した患者は、約5割が入院している。

7

救急患者受け入れ

1. 受け入れ準備

① 消防からの第1報

氏名、年齢、性別、住所または所在地確認(自宅、施設等)

症状、一般状態等

当院の通院歴、入院歴を検索 受付準備、診療科の選択、医師への連絡

② 第2報 再度確認

2. 到着(救急車搬入時)

① 患者の状態観察、診療の介助、看護ケア

② 患者背景

・家族情報・同居、別居

・独居、高齢者の世帯 ・連絡先はどこか

・ケアマネージャーの有無

* 個人情報を聴取することが困難な時がある。



8

◆患者の病状によって

- ・3次救急への搬送が必要
- ・生命維持が困難な状況
- ・入院治療が必要
- ・帰宅可能

* 医療者側だけでは判断できない場合がある。



9

事例1 (3次救急への搬送)

89歳 女性 独居 急性大動脈解離

朝、洗面所で歯磨き中に胸痛があり、民生委員に電話し、救急要請となった。近所の方が付き添い来院した。病院到着時に意識レベルの低下があり、内陸にいる息子に連絡し、病院へ来ていただくように話す。急を要するため病院への到着を待たず、医師から息子へ電話での病状説明を行い、ドクヘリで循環器センターへ搬送となった。



10

事例2(生命維持)

84歳 男性 独居 CO2ナルコーシス

全身倦怠感、呼吸が浅く速い、痰が絡むなどの症状出現、肺気腫の疑いで通院中であった。5日後、体調不良、食事摂取量の低下、呼吸が浅く夜間は痰が絡む症状あり。朝食は摂取したが、夕方、意識がもうろ

うとなり、歩行できず家族が病院に連れて行こうとしたところ意識が悪くなり、救急要請をした。

11

事例3(帰宅・入院)

①78歳 男性 独居 脱水症

仮設住宅を娘が訪問、食欲不振、嘔吐で救急搬送された。補液後、帰宅許可となるが、独居で自宅が汚染されていて帰れる状態で無いと入院希望あり。親族(妹)と連絡を取り妹宅へ帰宅した。

②76歳 男性 独居 体調不慮 栄養失調

10日前から体調不慮で食事もしていなかった。近所の方が救急要請した。金銭がなく食料が購入できなかった。入院となり、家族(長男)が遠方で連絡先が不明。数年前まで同居していた次男とは、トラブルがあり、本人が拒否した。次男も「すぐ病院はいけない」と拒んだ。

12

救急で必要な情報

◆患者情報・生活背景

- ・独居
 - ・高齢世帯
 - ・家族情報、親戚の有無、連絡先
 - ・診療情報(基礎疾患や既往歴)、服薬情報
 - ・身体的状況
- 日常生活動作 摂食・嚥下の状態



* 家族がいない場合が情報収集が困難

13

救急での問題点

◆最期を迎えた時

- 家族の意思は(どこまでの医療を望むか)
- 最終判断は誰が行うのか(キーパソン)
- 家族がいない場合は誰か?



◆救急車の適正利用に合致しない患者

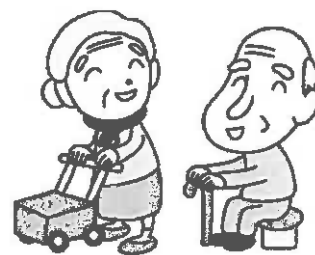
- 自ら救急要請し、入院のつもりで来院する
(社会的入院になる)
 - 1人暮らし、認知症、不定愁訴
- * 入院・帰宅でも、家族情報が不明な場合が困難

14

日頃から整えておくこと

急病が生じる前の予防が必要

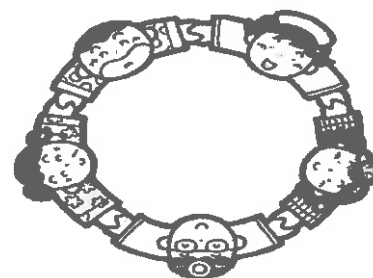
- ①「いつもと違う」と思った時に相談できる「かかりつけ医」を決めておく
- ②急な時に備えて持ち物を準備しておく（連絡先、お薬手帳、薬、保険証 等）
- ③家族で話し合っておくこと（どこまでの医療を希望するか）



15

かまいし・おおつち医療情報ネットワーク
愛称: OKはまゆりネット

釜石医療圏(釜石・大槌町)内の、
医療関係機関等で患者様の情報を共有し
効率の良い医療を提供する。



16